町政だより
福岡県筑紫郡
発行所　春日町
電話(59)1131番
印刷所　福岡印刷株式会社

第四回町議会

国民健康保険税の引上げおよび助役・教育委員きまる

昭和四十年春日町議会第四回定例会は九月二十五日に召集され本町特別職々員の任期満了による後任人事をはじめ国民健康保険税の引上げ等条例の一部改正並びに一般会計、国民健康保険特別会計の補正予算ほかの七議案について審議が行なわれ十月七日終了した。

今回付議され決定した事件は

1　人事関係で本町助役柴田大次郎氏及び教育委員山内平吉氏が本年九月三十日で任期（四年）が満了となったのでその後任者を決定するもので助役には柴田大次郎氏（下白水）の再任並びに教育委員は上野幸子氏（小倉）が同意されそれぞれ十月八日任命された。

2　条例関係は老齢制度の確立を図るため老齢条例の全部を改正する条例案及び国民健康保険特別会計において医療費の増高に対処するため国民健康保険税の税率を引上げる春日町税条例の一部を改正する条例案並びに本町の道路の整備を図るため道路管理に要する費用の負担区分を改めようとする春日町道路管理条例の一部を改正する条例案の三件で老齢条例案については継続審議とし総務委員会に付託され、国民健康保険税の引上げを行なう税条例の一部改正は本年度の国民健康保険税から適用することとし又道路管理条例の一部改正の両案とも可決され十月九日から施行された。

3　予算の補正は国民健康保険特別会計及び一般会計の二案で前者は国民健康保険税の引上げ増収に伴う所要の補正で一般会計補正予算の大要は前回以後決定した繰越財源で地方交付税はかの**一般財源　五、七八一千円**、土木費負担金、災害復旧費負担金及び補助金、町債等の**特定財源　三、二一七千円　計八、九九八千円**をもって総務費二、四七八千円、民生費二、〇〇〇千円、農林水産業費六二千円、土木費二、一五〇千円、消防費五〇千円、教育費六〇四千円、災害復旧費一、〇四六千円、負債償還費一、〇四六千円を措置したもので、この結果予算総額は三億六百万円を上まわった。

（総務課）

秋の火災予防週間近づく!!

来る十一月二十六日より十二月二日迄の一週間は今回一斉に火災予防運動が実施されます。この週間には当町でも火災予防の啓蒙、消防設備の点検整備、防火思想の普及等の諸行事を計画していますが、新聞、テレビ等で御承知のように、近年火災の発生件数は年毎に増え、しかも火災によって多数の尊い人命や貴重な財産を失っています。統計によると火災が発生した原因の九割までが不注意による失火だといわれているように、火災は起きないことが大切で、火を使用する設備、器具の使用に充分注意し、火の始末を完全にする等、各自の自覚が大切であります。特に人命危険度の高い共同住宅等は建築設備の整備をすると共に避難訓練をするなど非常の場合とまどわないようにすること。

当町では毎月消防団による特殊建築物の立入検査を行ない、火災予防に努力していますが、なによりも火災による損害を軽減するためには火災を早期に発見し迅速に消防機関に通報するのは勿論ですが初期消火のためには充分な予防措置を講ずることが承認でありますので消防法令の厳正により消防用設備を義務づけられた防火対象物はそれぞれの防火に必要な消火器、水バケツ、砂等を点検整備すること。以上充分留意の上、火災予防に万全を期して下さい。

（経済課）

あなたは選挙人名簿にのっておりますか!

○場所　春日町役場及び東支所

御承知のように選挙権を有している人が選挙をするためには必ず選挙人名簿に登録されていなければなりません。選挙人名簿に記載されていない人はいくら選挙権があっても投票をすることは出来ません。

選挙権を有し本年の九月十五日で春日町に三カ月以上居住している人は今回の基本選挙人名簿に登録されるわけで基本選挙人名簿の誤載や脱漏がないようあなたの名前を確認するよう御協力下さい。

（選挙管理委員会）

戦没者慰霊祭しめやかに挙行

春日町戦没者遺族会は、去る九月二十五日(土)午後一時から、町内山王神社境内において、戦没者二百拾余柱の慰霊祭を挙行した。

この日は秋晴れの好天気に恵まれ、町内遺族はもちろん、町内外来賓多数の出席を得て、盛況裡に厳粛かつしめやかにとり行なわれた。

きて生活出来る事が望まれる駐留祭終了後この席をかり被殺者の勤労の伝達式が行なわれた。受賞者次のとおり。

開拓賞受与者（十月二十五日）

賞位	職業	被殺者氏名	郎	落名
七等(旭)	池田	太七	春日	
七等(旭)	水上	平吉千才	町	
八等(旭)	松尾	俊	春日	
八等(旭)	神	松三郎	須玖	
八等(旭)	白水南五郎		春日	
八等(旭)	花田	一正下白水		
八等(旭)	古屋	義喜	須玖	
八等(旭)	柴田	俊男下白水		
八等(旭)	西村	小倉		
八等(旭)	北原	光雄千才町		
八等(旭)	西村	秀彦	小倉	
八等(旭)	八尋	廣上白水		
八等(旭)	井上	国雄下白水		

行政組織のしくみ

(8)

執行機関　教育委員会

教育委員会の職務権限の主なものは

1　学校その他の教育機関の設置管理及び廃止に関すること

2　教育財産の管理に関すること

3　教育委員会及び学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること

4　学齢生徒及び学齢児童の就学並びに生徒児童及び幼児の入学転学及び退学に関すること

5　学校の組織編制、教育課程学習指導、生徒指導及び職業指導に関すること

6　教科書その他の教材の取扱に関すること

7　校舎その他の施設及び教具その他の設備の整備に関すること

8　校長教員その他の教育関係職員の研修に関すること

9　校長教員その他の教育関係職員並びに生徒児童及び幼児の保健安全厚生及び福利に関すること

10　学校その他の教育機関の環境整備に関すること

11　学校給食に関すること

12　青少年教育婦人教育及び公民館の事業その他社会教育に関すること

13　体育（スポーツを含む）に関すること

14　文化財の保護に関すること

15　ユネスコ活動に関すること

16　教育に関する広報に関すること

17　教育に係る調査及び指定統計その他の統計に関すること

18　所掌事務に係る広報に関すること

19　前各号以外の本町の区域内における教育に関する事務に関すること

で教育に関する事務のうち

1　大学に関すること

2　私立学校に関すること

3　教育財産を取得し及び処分すること

4　教育委員会の所掌事項に関する契約を結ぶこと

5　教育委員会の所掌事項に関する予算を執行すること

は町長の職務権限であり教育財産は町長の総括の下にあるが教育委員会が管理し町長は教育委員会の申出をまってすることになっている。

（次号総務課）

上水道第二次拡張工事計画なる

春日町は福岡市への交通網の発達並は近郊のベットタウンとして地理的条件が良く住居の新築が甚しくそのほとんどが上水道を利用されるため給水計画当時の三十六年の当初計画―昭和四十六年度目標が三十八年度には施設能力の九十六%を給水するに至った現状で急ぎ認可を得て三十九年度から第一次拡張工事に着工し四十年度の二カ年継続事業で昨年四月に着工しました。

その拡張工事により昨年度の最繁期給水にことなきを得たのですが、その後の給水人口増を推定するとこの施設も昭和四十一年には相当量の水不足が予測されるので別途に水源を求め長期給水計画をたて本年度から向う十三年度の四カ年継続事業で第二次拡張を計画し議会の議決を得、現在水源調査を実施中でありますが水源が決定次第着工致します。

計画概要は次のとおりです。

○給水人口

現在　一八、〇〇〇人

五十年度　三二、〇〇〇人

○給水量

一日一人平均給水量

一四〇ℓを一八〇ℓ

一日一人最大給水量

一八〇ℓを二五〇ℓ

一人時間最大給水量

二七〇ℓを四〇〇ℓ

計画一日最大給水量

三、〇〇〇ℓを八、〇〇〇ℓ

○貯水能力

一八〇、〇〇〇ℓを二八〇、〇〇〇ℓ

以上の様な計画で着工していますので、町民の皆様方の御協力を御願いするとともに、春日地区の方々には貯水池の築上工事のため期間中は種々と御迷惑をおかけすると思いますのでよろしく御願い致します。

（水道課）

ただ今自衛官募集中

自衛官の二等陸海空士を次の要項により募集しています。

(1)　入隊する月の一日現在十八才以上二十五才未満の日本国籍の男子。

(2)　学歴は問いません。

(3)　受験日については、本人あて直ちに通知します。

(4)　試験は簡単な「学科試験」「身体検査」を行ないます。

受験希望の方は、牧場総務課または陸上自衛隊にお申しで下さい。

（総務課）

松くい虫より松を守りましょう!!

松くい虫の被害は近年急速に増加しています。

このような被害の原因は気象条件によるのは勿論ですが、駆除の不徹底によるものが非常に多いようです。時期的に見て冬期が駆除の最適期です。

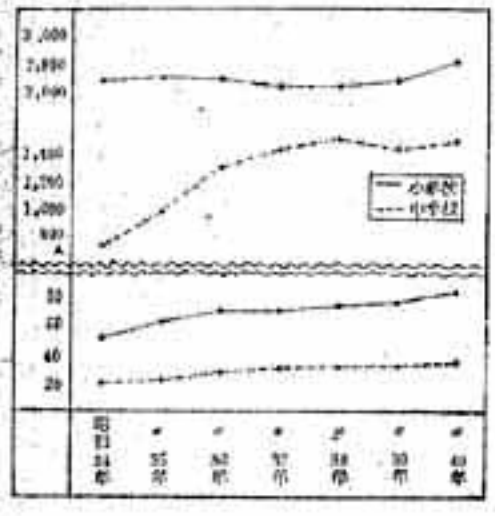
この際、一本の被害木も残さず、早期発見早期駆除の励行につとめ、皆さんの山に恐るべき被害を与える松くい虫を追放しましょう。

尚、枯死木の伐倒駆除および伐採跡地の根株駆除に対しては、それぞれ県より補助金が交付されます。

（経済課）

都市化へのあゆみ (8)

本町の小中学校は昭和34年北小学校、同35年東中学校、同36年春日原小学校と毎年増え小学校四校、中学校二校となり学級数及び児童生徒数は次の表のとおりで、最後っ子のピークのあとが見られるが、人口の伸びとともに総体的には上昇線を辿っている。又学級数は今後とも一学級当りの児童生徒数の減少による増加が見込まれる。



春日町No1に池田祐一君　河野万里子ちゃん!!

第十回春日町赤ちゃん保健コンテストは九月六日春日小学校、九月八日春日東小学校の乳児検診で選び出された優良児二十名と二名の育児努力者の中から九月二十二日再選がなされ左記の通り決定されました。

順位

1位　池田祐一（春日、保護者池田国雄）　1位　河野万里子（須玖、河野繁）　3位　千歳、室井俊一（千歳、室井美子）　稲永益幸（小倉、稲永久雄）　手島いずみ（宝町手島淳）　樋口英位　室井俊一（千歳、室井美子）　稲永益幸（小倉、稲永久雄）　手島いずみ（宝町手島淳）　樋口英

（乳児の部）

順位

1位　池田祐一（春日、保護者池田国雄）　1位　河野万里子（須玖、河野繁）　3位　室井俊一（千歳、室井美子）　稲永益幸（小倉、稲永久雄）　手島いずみ（宝町手島淳）　樋口英

（育児努力者の部）

3位（乳児のみ）栗林旭美、島井正孝、金谷宏之、竹島博信、樋口晋、小石久幸、伊藤旺美、野原ゆかり、中山美幸、山内美貴、白水裕美子、倉納陽子、以上、内1名欠席

満場一致で次の通り決定しました。

（選考委員会）

春日原小学校
鉄筋校舎に改築工事着工
屋内運動場新築工事も入札終る

戦時飛行場に転用使用されジェット機の騒音に永い間悩まされてきた春日原小学校が校区の人々の念願が叶って総工費の七割五分の国庫補助を受けて改築することができ、去る十月二十八日に起工式が行なわれた。

昨年来里の引揚による急増で春日原小学校等基地周辺の防音改築未着工校の改築工事は一時困難な状勢となったが、町その他関係者の努力によって実現の運びとなったものであり

鉄筋改築工事ではあるが防音装置は行なわれない。

将来又騒音が激増すれば防音装置が取り付けられるようになっている。

工事概要は、

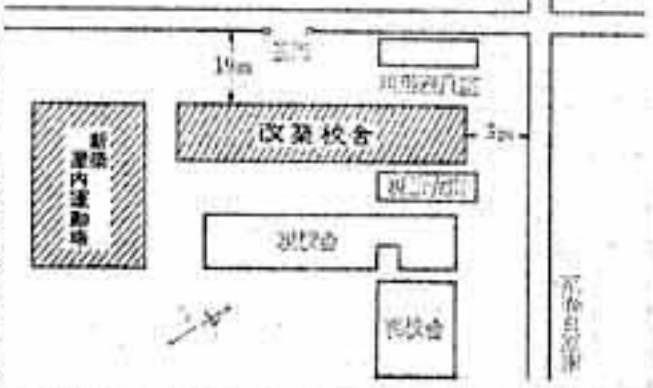
総工費五千七百万円でその内四千二百万円の国庫補助を受け、校舎に給食室と用務員室を取り込んだ鉄筋コンクリート三階建一棟、(改築延面積、二二九三、七七平方米＝六九四坪)を正門より内側約十九米の所に東西に建て、工期は来年三月三十一日迄に完工の予定で、この工事が終ると現在の木造校舎は取り壊されることになっている。

屋内運動場新築工事は、十一月下旬着工予定

春小学校より昭和三十六年に分離独立したが屋内運動場がなく雨天の日の体操や、入学式や卒業式、学芸会その他に不便を感じていた。建築に対する国庫補助(補助率三分の一)をもらったので去る十月二十五日に入札が行なわれた。建設地は現校舎西側の国有地(七六六坪)を前地して建築をする。工事は十月二十九日借地許可がおりたので近日着工の見込み。

工事概要は

建築面積　五二七、八〇坪
方米＝一六〇坪
鉄筋一階建、屋根はパイプシャーレンで、バレーコート一面、ステージ、控室二、便所が備えられる。総工費千三百五十万円。その内国庫補助百八十九万五千六百円完工は来年三月三十一日



教育委員会委員長
池田保氏に決る
代理者は岡石朝治氏

九月末日で山内平吉委員長の教育委員任期満了に伴い上野恭子氏があらたに十月八日に任命され、同日の教育委員会において池田保氏が委員長に、岡石朝治氏が委員長職務代理者に選ばれた。

財委員長池田保氏は昭和十八年七月に委員となり四十年に再任をされ現在に至っている。現在民生委員として尽力をされて居り、委員長職務代理者岡石朝治氏も本町社会福祉協議会事務局長として共に社会福祉の増進に尽力されている。

新委員上野恭子氏は昭和十一年に女子師範学校を卒業以来二十一年春日小学校を退職する迄教職にあった。その後昭和三十二年より四年間春日町婦人会副会長、四和三十八年から三年間体育指導員として活躍された。

なごやかに
学校体育大会

十月十八日東中学校に町内の小学校四年生以上並びに全中学生三千余人が集まって第四回学校体育大会を開催した。入場式は今迄の小学生の数箇に代って東中学校ブラスバンドにより入場、全員児生徒を代表して春日北小学校六年生真鍋秀治君が「楽しく伸よく技を競います」と宣誓したただちに競技に移った。

今年は過去三回の実績について検討し数回にわたり研究を行ない、新しい観点に立ってプログラムを編成した。小学生男子全員の綱引は引綱を三本準備場に準備して学年別紅白に分れて運動場一っぱいに引合った。

中学生の女子「球入れ」も学年別紅白に別れて同時に行ない、その仕組きはこの大会ならでは他に見られない独特のものであった。

競技も軌道に乗ったこの頃から快晴の秋空が急変し寂しい雨が突然に降り始めたので演技を中止し、全児童生徒を急いで東小学校並びに東中学校に収容。

リズム

これによって春日原小学校は、昭和四十一年新学期には鉄筋コンクリートの校舎と屋内運動場をもつ近代施設の学校に生れ替る予定

改築校舎及び屋内運動場建築位置は右の略図のとおり。

未完成の第一期の最上で相当の決意で新任式をしたのは、つい近ごろのようですが、早や五月雨は流れている。それを痛苦し、将来に向って、大きく羽ばたくための内祝を去る十月十日のよき日を定めて行ないました。

大きな構想のもとに、出発した東中は三棟の鉄筋校舎に、九州一を誇る屋体兼講堂、巨大な運動場、更にプールまで、年毎に実現されて、よく伸します。「ローマは一日にしてならず」とか、その間に、町当局、町議会、教育委員会の御骨折りは勿論、町民の方々の御協力に感謝し、選んで七百の生徒、二十八名の職員が厚く御礼申上げています。

内祝の意義は、一に知ること、二に勝利、三に発奮して、東中の志向性が決定されるものと信じております。

相互の研究のよき機会でした。更にPTA会員から格別の御出品があり、その出品物の大部分は門外不出で父兄の協力に感謝せずには居られませんでした。

生徒が選んだのは「まんじゅう二つ」その二つがいかに価値をたかめたかは父兄の話で私は知りました。良き父母に、兄に弟に、自分で食べた若もありますが喜びの顔を見て!!

来賓の方。論にお粗末でしたが男子生徒と女子生徒の作品を差上げました所、等こんで下さったのは有難う御座いました。

これがとぼしい東中の誠意です。お許し下さい。講堂の「駒・通」の扁額は見て戴いたでしょうか。

学校だより
感謝から発奮への
内祝を終えて

東中学校　亀井勇

青少年野球
光町チームが優勝

十月三日東中学校で第四回青少年野球の優勝旗が光町チームと須玖チームによって行なわれた。両チームとも当中学校区を代表するチームに応しい戦いを展開したが青少年野球の名門、旧永田チームを主体とした光町チームが六対〇で須玖一チームに勝ち優勝した。

各地域で楽しい運動会

千才　第四回千才祭りが十月三日千才広場で例年通り敬老会と併せて行なわれた。それぞれに関係責任者を決めて整然と進行するプログラム、参加する人々の笑顔、実にすばらしい千才町のスポーツの秋を感じる。

演技の種目も毎年研究が行なわれブロックリレーや会員輪になっての間に最高にわき上って楽しい一日を過した。

東中学校ブラスバンドも参加してこの大会を一層華やかにした。

昇町　オリンピック東京大会が昨年の今日開会された日を記念した国民体育デーの十月十日、昇町内第二回運動会が春日小学校で行なわれた。今年から敬老会も併せて行なうことに改められている。

演技名も「ブタ追い」「しょうけ引き」等ほほえましい地域性あふれるものが見受けられる。大会運営は順調に進み事前研究打合せの苦労がうかがえる。「むかで競争」や全員参加の綱引、リレー等、楽しい一日を過した。

若葉台　第一回運動会を東小学校で十月二十四日実施。好天気に恵まれ弁当持参で家族ぐるみの参加が多く見受けられる。一演技種目も家族や親子で出場する種目が目立って多い。

ここでも高令者を招待して敬老会が併せて行なわれた。周囲の準備や配置、役員の進行司会等順調な大会運営は始めての催しとは思われない。

親子綱引、チャンピオンフォークダンス、組対抗リレーと若葉台あげてのなごやかな楽しい一日であった。

尚千才町、昇町、若葉台の各運動会ともそれぞれの小中学校から先生の支援を受け、みんな協調をしていた。

宝町　十月十七日自衛隊別館前広場で運動会が行なわれた。

十一月の家庭教育学級の学習計画はつぎのとおりです

家庭教育学級
○春日小学校区
日時　六日午後二時
課題　子供の成長と家庭
講師　中央児童相談所
　　堀原保先生
○東小学校区
日時　二七日午後二時
課題　家庭の機能と
　　教育的役割
講師　教育庁道岡出張所
　　三谷先生

花だより
花壇の手入

十一月に行なう

1　熱帯性観葉植物の防寒と取扱いについて

夏の室内に涼しさを呼びうるおいを与えてくれたゴム、サンスベリヤ、マランタクロトン、モンステラ、アナナス、アンスリューム、ドラセナ、フィデンドロン、等の熱帯性の観葉植物は、原産地が熱帯か、亜熱帯地方の一年中温度が高く、湿度が多い所で自生しているものを、改良して実用にしているため、我が国のように冬の温度が低い地方では充分気をつけないと霜死させることがあります。

これらの植物も種類によって、越冬温度は違いますが、耐寒性の弱いものでも最低室温が摂氏十度を目にして下さい。水が多いと腐敗の原因になります。

2　春植球根を貯蔵します。

カンナ、グラジオラス、ダリヤ、等は花が終って、葉が枯れて来ますので、球根を掘り上げて土を落し、程は花の低い十一月から、二月頃までは根の発育も良いですから、鉢の乾燥は控えていますので灌水は控えて保温にもなります。

3　秋植草花の手入について

矢車草、きんせんか、金魚草、パンジー、デージー等の草花は寒い寒気を数回通過して良く、枝の少ないものは適宜芯を摘んで側枝がよく伸びるようにしておきましょう。特に来さに対して弱いものには霜防けをしてやることも必要です。

(福岡農業高等学校　因　嵐利)

春日原校区婦人学級
発表会のおしらせ

春日原校区婦人学級がグループ学習をはじめてからわずか五カ月。学級生同志の親交を一層深めると共に春日原校区学級の内容を広く皆様に知って頂くためにささやかですが次の様に開催致しますので皆様お揃いでお出かけ下さい。

期日　十一月十七日(水)
　　十八日(木)
場所　春日原公民館
発表内容
春日原校区婦人学級
　普通グループ
　　既習課題を二～三点展出品展示
　茶道グループ(裏千家流)
　　習得した範囲内において来会者に抹茶のサービスを致します。
　時間
　　第一日及第二日
　　十一時～十一時三十分
　　十五時～十五時三十分
　手芸グループ
　　各自作品を出品展示。
　即売を致しますので希望の品がありましたら当日係まで申出下さい
　舞踊グループ(浪花)
　　習得した課題を発表します。
　時間
　　第一日及第二日
　　十三時三十分～十四時
　特別参加出品
　　春日原幼稚園
　　生花グループ
　　旭坊流
　　春日原南幼稚園
　　生花グループ
　　旭坊流
　其の他有志
　婦人学級生の力作員十七日十時迄に会場へお届け下さい。